

岩手大学大学院連合農学研究科学生の皆さんへ

「研究力向上セミナー」：研究交流セミナーの実施条件の緩和と 研究交流セミナーの提案募集について

2025年4月10日付メールおよび履修の手引き（シラバス）にてお知らせしている通り、岩手連大では、2022年度から講義科目として「研究力向上セミナー」（選択・1単位・2021年4月以降の入学対象）を開講しています。このたび、令和7年5月9日開催の第411回連合農学研究科代議員会において、「研究力向上セミナー」のうち、研究交流セミナーの実施条件が緩和されましたので、お知らせいたします。

研究力向上セミナーには、以下の4つのタイプがあります。

- (1) 教員企画セミナー（オンライン）
- (2) 大学企画セミナー（対面・オンライン・ハイブリッド）
- (3) 学生提案セミナー（オンライン）
- (4) 研究交流セミナー（オンライン） → （対面もしくはオンライン）に変更

【研究交流セミナーについて】

これまで、研究力向上セミナーの(4) 研究交流セミナーは、「オンライン開催かつ岩手連大の全ての構成大学（弘前大学・岩手大学・山形大学・福島大学）の学生が参加できること」を実施の条件としていました。

しかしながら、学生や教員の皆さんから、「実際に対面で学生同士の交流を行いたい」、「全ての構成大学の学生を集めるのは実施のハードルが高いのでは」というご要望やご意見を受け、このたび、(4) 研究交流セミナーの実施条件を下記のとおり緩和することになりました。

<変更点>

- ・実施方法について、オンラインに加え、対面での実施を認めます。
- ・「全ての構成大学」という条件を廃止し、1構成大学以上での実施を認めます。

以上の変更により、例えば、1つの同じ構成大学に所属する連大学生が対面で集まり、互いに研究発表・交流を行う、ということが可能になります。

学生同士の研究交流を希望する方は、ぜひ研究交流セミナーの実施をご検討ください。

【履修上の留意点】

- ・従前どおり、「科学コミュニケーション」、「農学特別セミナー」、「専攻別特論」、「国際学会コミュニケーション」等、連大が開講する他の科目の全部または一部を研究交流セミナーの一部として履修することはできません。
- ・1つの研究室に所属する学生のみで行うものは、研究交流セミナーとして認められません。

【レポートの提出と評価】

- ・レポートは各セミナー受講後、2週間以内に所定の方法で提出してください。
- ・7回分（計700分以上）のレポートを提出し終えたら、受講リストを提出してください。
- * 7回のうち少なくとも3回以上は教員企画セミナーの受講が必要です。
- ・成績評価は、提出されたレポートの内容と聴講回数、時間数等から総合的に判断します。

研究力向上セミナー（研究交流セミナー）公募案内

研究交流セミナーは、交流の機会が少ない連大構成大学の学生が集い、自らの研究内容を互いに発表し交流する、対面もしくはオンラインで実施するセミナーです。このセミナーは開催を希望する学生が連大資格教員に協力教員への就任を依頼し、学生は協力教員の下承を得てセミナーを企画・実施することになります。

研究交流セミナー実施の流れ

セミナーの開催を希望する学生は、連大資格教員に協力教員への就任を依頼。



セミナー提案学生は、協力教員と打ち合わせし、1 か月前までに、対象学生の研究分野、開催日程、使用言語等を岩手連大事務室に連絡（別紙 企画書の提出）。



連大ホームページへ掲載、すべての連大生へセミナーの開催をメールで通知



（オンライン開催の場合）連大から参加申込者に URL を通知



セミナーの実施（進行はすべて学生主導。協力教員は必要に応じて助言）

* 実施後、協力教員は参加者リストを連大事務に送付

問合せ先：岩手大学大学院連合農学研究科事務室 rendai2@iwate-u.ac.jp

研究力向上セミナー（研究交流セミナー）企画書

記入例

項目	記入欄
提出日	2025 年 6 月 6 日（金）
提案学生氏名（学籍番号） 所属連合講座／配属大学／ 連絡先アドレス	★★★★（U1234567） 植物生産学連合講座／岩手大学／〇〇@iwate-u.ac.jp
共同提案学生（配属大学） 提案学生数	〇〇〇〇（岩手大学）、◇◇◇◇（弘前大学） ▲▲▲▲（山形大学）、▼▼▼▼（福島大学）代表者を含め 計（5）名
協力教員（所属・役職）＊	□□□□（〇〇大学農学部・教授）
セミナーのタイトル	〇〇学専攻学生研究交流会
主な対象学生	〇〇学専攻のとくに〇〇学連合講座の連大生 〇〇学分野に関心のある修士学生、学部学生、教員。
希望開講日程（時間数） 場所もしくはオンライン 発表の言語 ＊原則、平日の 9 時～17 時 ＊企画提出から 1 か月以降	2025 年 7 月 28 日（月）15：00-17：00（2 時間） 場所：〇〇大学〇学部〇番講義室 日英併用
学生等受講見込み人数 （10 名以上）	岩手大学：修士学生を含め 6 名以上 弘前大学：修士学生、教員を含め 5 名以上 山形大学：修士学生、教員を含め 3 名以上 福島大学：修士学生、教員を含め 3 名以上 計（17）名以上 受講見込み
その他 連大への連絡、相談事項等	セミナーの進め方について助言がほしい。

＊協力教員は、当日のセミナーを視聴しセミナーの進行状況を確認するとともに連大学生の参加者をチェックする役割を担う連大の資格教員（連大ホームページに掲載）です。協力教員は、提案学生が就任を依頼し、了承を取ってください。

研究交流セミナーの条件

1. 予定日の 1 か月前に企画書を提出していること。
2. 連大学生の研究力向上に向けて有意義な研究交流の企画であること。
3. 2 名以上の岩手連大学生による共同提案であること。
4. 提案学生は、全員が自らの研究内容等を発表すること。
5. 教員や修士課程学生を含めて 10 名以上の受講者が見込まれること。
6. 対面またはオンラインで実施するセミナーとし、すべての連大学生が聴講できること。
ただし、聴講だけでは単位認定の対象としない。
7. 質疑応答の時間を含め 100 分以上で企画すること。
8. セミナーの司会、進行は連大学生が行うこと。
9. 2 つ以上の研究室から連大学生が発表すること。